

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 153-8577  
 住 所 東京都目黒区上目黒一丁目21番12号  
 氏 名 株式会社 東急ストア  
 取締役社長 須田 漣

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社 東急ストア		
主たる事務所 又は事業所の所在地	神奈川県川崎市川崎区東扇島23-4		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	1	卸売業、小売業
	中分類	56	各種商品小売業
主たる事業 の内容	総合小売業のチェーンストア		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,548	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>

(第2面)

計画期間及び報告年度	2016年度 ～ 2018年度 (報告年度 2018 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	7,158 6,868 t-CO <sub>2</sub>	7,260 6,967 t-CO <sub>2</sub>	7,182 6,891 t-CO <sub>2</sub>	6,704 6,421 t-CO <sub>2</sub>	6,947 t-CO <sub>2</sub>
削減率		-1.4 % -1.4 %	-0.3 % -0.3 %	6.3 % 6.5 %	2.9 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	—		単位	—	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	100.0	101.6	100.6	102.4	97.00
削減率		-1.6 %	-0.6 %	-2.4 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	外部機関の利用等(節電コンサル導入)により温室効果ガス排出量の削減に努めたが、初年度に比べ夏季気温が高く空調使用量が増えたため、結果として排出量が増加した
第2年度	外部機関の利用(節電コンサル導入)や照明器具の部分カット、空調設備の部分カット等の省エネ対策を徹底したが、基準年度に比べ冬季の暖房使用量が増えた結果、排出量が微増した。
第3年度	店舗の閉鎖、外部機関の利用(節電コンサル導入)や照明器具の部分カット、空調設備の部分カット等の省エネ対策の徹底により、基準年度に比べ温室効果ガスの排出量を削減することができた。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外部機関の利用等</li> <li>○主要設備の保守管理</li> <li>○空気調和設備の効率管理</li> <li>○空気調和設備の保全管理</li> <li>○変圧器等の適正管理</li> </ul>
	第1年度	○外部機関の利用等 (節電コンサル導入)
	第2年度	○外部機関の利用等 (節電コンサル導入)
	第3年度	○外部機関の利用等 (節電コンサル導入)
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

現時点での利用計画は無いが、将来的な課題として受け止めている

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

種類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーレジ袋運動の推進</li> <li>2. 容器包装使用の削減</li> <li>3. 廃棄物の減量化と分別、リサイクルの推進</li> <li>4. 環境配慮型商品の販売促進</li> <li>5. コピー用紙の使用量削減</li> <li>6. クールビズ、ウォームビズの実施</li> <li>7. ノー残業デーの実施</li> <li>8. グリーン購入の推進</li> </ol>
第1年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーレジ袋運動の推進 年間を通したノーレジ袋運動の推進 ポイントカードに2ポイント付与 環境省が定める環境月間は運動強化月間とする</li> </ol>
第2年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーレジ袋運動の推進 年間を通したノーレジ袋運動の推進 ポイントカードに2ポイント付与 環境省が定める環境月間は運動強化月間とする</li> </ol>
第3年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーレジ袋運動の推進 年間を通したノーレジ袋運動の推進 ポイントカードに2ポイント付与 環境省が定める環境月間は運動強化月間とする</li> </ol>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	9,109	t-CO <sub>2</sub>
(調)	8,762	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等単位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k<sub>l</sub> 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k<sub>l</sub> 以上 1,500k<sub>l</sub> 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
さぎ沼とうきゅう	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-1	5611	百貨店・総合スーパー	2,142 t-CO <sub>2</sub>
東扇島流通センター	神奈川県川崎市川崎区東扇島2-3-4	5609	その他の管理・補助的経済活動を行う事業所	1,993 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k<sub>l</sub> 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k <sub>l</sub> 未満	1
300～400k <sub>l</sub> 未満	4
200～300k <sub>l</sub> 未満	2
100～200k <sub>l</sub> 未満	
100k <sub>l</sub> 未満	

(3) 事業所等単位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--